

事業計画書・収支計画書 概要版(議会説明用・公表情報)

施設名 新潟市民芸術文化会館及び新潟市音楽文化会館

<p>1 経営理念、経営方針等</p>	<p>(1) 事業理念、経営方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「芸術、文化芸術の継承・発展・創造」という理念・方針を引き継ぎつつ、社会的変化に柔軟に対応する。 ● 人々の価値観や嗜好の多様化などの社会的変化に応じ、新たな企画やシリーズの改良などを積極的に行い、広い年齢層・愛好家に潤いと満足を提供する。 ● 「新潟市文化創造都市ビジョン」や「劇場法」の趣旨を踏まえ、本市の文化芸術における拠点性の強化や、多くの人々に芸術をお届けするアウトリーチ事業の重点的な実施に努める。 ● 効率的な施設の経営を図るため、文化事業・施設管理の両面において、音楽文化会館との一体管理をさらに進める。 ● 地方自治法を遵守し、誰でも平等に使うことができるよう、制度面・運用面を徹底するとともに、お客さまの安全を確保するため、緊急時対応の体制整備、日ごろの安全対策・施設管理に努める。 <p>(2) 指定管理者申請の動機等</p> <ul style="list-style-type: none"> ● これまで培ってきた文化・芸術に関する経験とノウハウ、アーティストや国内の劇場・音楽堂との人的ネットワークなど「文化のストック」を活用して、今後もさらに上質な文化・芸術活動を展開し、本市の文化レベル向上に役立ちたい。 ● 舞台設備の運用面でも豊富な技術の蓄積があり、舞台芸術を确实・安全に実施することができる。 ● これまでの実績と経験を活かし、市内各区に整備される文化施設への助言・活動支援などを通じて、市全体の文化レベルの向上や連携関係の構築に役立ちたい。 																				
<p>2 文化事業に関する業務</p>	<p>(1) 実施方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 当館は、「質の高い芸術を鑑賞する機会の提供」「新潟市民の文化活動への支援」「地域に根ざした文化の創造」「文化を支える人材の育成」という「4つの柱」に沿って、事業を実施する。 ● 事業実施にあたり、事前の企画と事後の評価をしっかりと行う体制をとるとともに、自主財源のさらなる確保に努める。 ● 音楽文化会館との一体管理の推進と同館の機能強化・多様化を図るため、りゅーとびあ所管の音楽アウトリーチ事業とジュニア音楽教室を移管し、合わせて音文の自主事業を実施する。 <p>(2) 内容等</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 質の高い芸術を鑑賞する機会の提供 <ul style="list-style-type: none"> * 音楽事業 … ・連携オーケストラ、専属オルガニストの活用（東京交響楽団定期演奏会等） ・人気シリーズの継続と新たな企画の検討（ワンコイン・コンサート等） * 演劇事業 … これまで培った人的交流・知識等を活用しながら多彩な演劇を企画・実施（劇団・小劇場・プロダクションプロデュース公演、伝統舞踊、落語等） * 能楽事業 … 観世流、宝生流の能楽、和泉流、茂山流の狂言など、多彩なラインアップで伝統芸能を紹介（春・秋の能楽鑑賞会、古典狂言公演等） * 舞踊事業 … 国内外のコンテポラリー系のダンスを招聘・公演 ● 新潟市民の文化活動への支援 <ul style="list-style-type: none"> * 音楽事業 … ・オルガン講座の実施 ・学校や福祉施設等と連携したアウトリーチの実施（政令市・音楽活性化事業、東京交響楽団・学校訪問等） ・ラ・フォル・ジュルネの開催 * 演劇事業 … ・地域の拠点施設との連携による文化活動の実施（APRICOT地方公演・ワークショップ等） ・地元劇団の育成（新潟演劇祭等） * 能楽事業 … 能楽・狂言関連の講座やワークショップの開催（能楽基礎講座等） * 舞踊事業 … Noismが主体となった座談会、ワークショップの開催（柳都会、からだのワークショップ） ● 地域に根ざした文化の創造 <ul style="list-style-type: none"> * 演劇事業 … 芸術監督企画作品を制作・上演し、さらに全国に発信（りゅーとびあ発「物語の女たちシリーズ」） * 舞踊事業 … 芸術監督企画の当館オリジナル作品を上演し、さらに国内外に発信（レジデンシャル・ダンス・カンパニー「Noism」） ● 文化を支える人材の育成 <ul style="list-style-type: none"> * 音楽事業 … プロの指揮者と地元指導者が連携した高度な育成事業（ジュニア音楽教室、東響コーラス） * 演劇事業 … 芸術監督・地元スタッフが連携したジュニア劇団の運営（APRICOT） ● その他 … 国内外の他館との連携：当館オリジナル作品の他館への発信によるネットワークの構築 ・文化庁等の連携支援制度（補助金）を活用した館間連携の推進 <p>(3) 達成目標</p> <table border="0"> <tr> <td>● 文化事業全体</td> <td>● 質の高い芸術を鑑賞する機会の提供</td> <td>● 新潟市民の文化活動への支援</td> <td>● 地域に根ざした文化の創造</td> <td>● 文化を支える人材の育成</td> </tr> <tr> <td>* 年間集客数 12万人</td> <td>* 顧客満足度 90%</td> <td>* 顧客満足度 90%</td> <td>* 顧客満足度 90%</td> <td>* 顧客満足度 90%</td> </tr> <tr> <td>* 自主財源比率 60%</td> <td>* 他の公立館との連携 3企画</td> <td>* WS、アウトリーチ 61回</td> <td>* りゅーとびあでの公演 27回</td> <td>* WS、アウトリーチ 4回</td> </tr> <tr> <td>* 年間公演数 247公演</td> <td></td> <td></td> <td>* 市外公演 17回</td> <td></td> </tr> </table>	● 文化事業全体	● 質の高い芸術を鑑賞する機会の提供	● 新潟市民の文化活動への支援	● 地域に根ざした文化の創造	● 文化を支える人材の育成	* 年間集客数 12万人	* 顧客満足度 90%	* 顧客満足度 90%	* 顧客満足度 90%	* 顧客満足度 90%	* 自主財源比率 60%	* 他の公立館との連携 3企画	* WS、アウトリーチ 61回	* りゅーとびあでの公演 27回	* WS、アウトリーチ 4回	* 年間公演数 247公演			* 市外公演 17回	
● 文化事業全体	● 質の高い芸術を鑑賞する機会の提供	● 新潟市民の文化活動への支援	● 地域に根ざした文化の創造	● 文化を支える人材の育成																	
* 年間集客数 12万人	* 顧客満足度 90%	* 顧客満足度 90%	* 顧客満足度 90%	* 顧客満足度 90%																	
* 自主財源比率 60%	* 他の公立館との連携 3企画	* WS、アウトリーチ 61回	* りゅーとびあでの公演 27回	* WS、アウトリーチ 4回																	
* 年間公演数 247公演			* 市外公演 17回																		

<p>3 施設の管理運営</p>	<p>(1) 施設の管理運営についての実施方針</p> <ul style="list-style-type: none"> 新潟市民芸術文化会館・消防計画に基き、日常的に下記管理と施設点検を行う。 新潟市火災予防条例を遵守し、舞台上への危険物の持込みに対し、細心の注意を払う。 火災及び地振に対応するマニュアルを策定して、実地訓練を実施するなど、緊急時に確実に対応できる体制を整える。 設備の維持管理については、利用者や公演に影響を与える故障・事故を防ぐことを目的として、法令・取扱説明書に沿って、確実に実施する。 安全で質の高い公演を維持するため、市と協議しながら、施設の本格的な改修を目指す。 快適な鑑賞環境を保持するため、鑑賞マナー順守の呼びかけや、障がいを持つ方への配慮、利用者・来館者ニーズに関するアンケートの実施などに努める。 お客さまからの苦情等に対し、誠実かつ的確に対応する。 <p>(2) 貸館業務</p> <ul style="list-style-type: none"> 貸館は、自主事業と並ぶ主要な業務であり、市民の自主的な文化活動を支える重要な役割を担うことから、重点的に取り組む。 利用する施設と事業規模に応じて当館職員を配置して助言・サポートを行い、安全性保持とスムーズな事業進行、質の高い公演内容の実現を図る。 利用の増加に向け、利用の申請を待つだけでなく、利用者に対して積極的に働き掛ける。 りゅーとびあの高いネームバリューと高い施設機能を活用して、全国レベルのコンベンションや各種大会を積極的に受け入れ、利用の増加と交流人口の拡大を目指す。 <p>(3) 組織体制、人材育成</p> <p>◆ 組織体制</p> <div style="text-align: center;"> <pre> graph TD A[支配人] --- B[副支配人] B --- C[施設課] B --- D[事業課] B --- E[音楽文化会館] C --- F[庶務係、利用サービス係、舞台技術係] D --- G[音楽チーム、演劇チーム、舞踊チーム、広報・営業チーム、票券チーム] </pre> </div> <p style="text-align: right;">施設の管理運営</p> <p style="text-align: right;">自主文化事業の企画・実施</p> <p>◆ 人材育成</p> <p>以下の研修の受講により必要な知識を習得し、実務を通じてスキルアップを図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設の管理運営担当：「技術研修会」(主催 公立劇場舞台技術者連絡会)、「舞台技術運用セミナー」(主催 公益財団法人 新国立劇場運営財団) 「ステージラボ・マネージャーコース」(主催 財団法人 地域創造)、「庶務研修」「情報セキュリティ研修」「接遇研修」(館内研修) 自主文化事業担当：「ステージラボ・自主事業コース」(主催 財団法人 地域創造)、 「全国劇場・音楽堂等アートマネジメント研修会」(主催 公益社団法人 全国公立文化施設協会)、「著作権研修」(館内研修) <p>(4) 自己評価の仕組みとマネジメントへの反映について</p> <ul style="list-style-type: none"> 指定管理者として、自らに課す目標を達成したかを自ら評価 → 分類した課題ごとに3段階(優秀な内容で達成・概ね達成・未達成)で評価 → 評価後、市に報告 → 会館HPに掲載。 評価終了後、目標達成・未達成の要因を分析 → 分析に基き、実施目標・実施方法の見直しなど、対策を立案 → 財団内で報告・意見交換会議を開催し、認識を共有 → 対策案を実行
-------------------------	---

<p>4 社会貢献等</p>	<p>◆ 市民の文化活動の振興</p> <ul style="list-style-type: none"> 鑑賞事業やアウトリーチを通じた文化レベルの向上 ジュニア育成事業を通じた、文化面での人材育成 地域の文化施設との連携による広域的な文化の振興 <p>◆ 市内産業の振興</p> <ul style="list-style-type: none"> 各種契約において市内業者を優先 全国的大会の開催に伴う市内ホテル・飲食業者等の増収 <p>◆ 地域連携</p> <ul style="list-style-type: none"> 新潟演劇祭による地元劇団の育成 芸能まつりによる地元音楽団体の育成 市内中学生の体験学習の受入れ <p>◆ 省エネ</p> <ul style="list-style-type: none"> 雨水のトイレ洗浄水等への再利用 ロビー・ホワイエでの省エネ重視の温度設定 閑散時間帯におけるロビーの照度ダウン
-----------------------	--

<p>5 収支計画 (指定管理期間合計額)</p>	<p>収入</p> <table border="1"> <tr> <td>・指定管理料</td> <td>3,831,023 千円</td> <td>(内訳: 芸文)</td> <td>3,258,922 千円</td> <td>音文: 572,101 千円)</td> </tr> <tr> <td>・文化事業収入</td> <td>1,580,597 千円</td> <td>(内訳: 芸文)</td> <td>1,580,597 千円</td> <td>音文: 0 千円)</td> </tr> <tr> <td>・その他の事業収入</td> <td>0 千円</td> <td>(内訳: 芸文)</td> <td>0 千円</td> <td>音文: 0 千円)</td> </tr> <tr> <td>・補助金等</td> <td>1,020,000 千円</td> <td>(内訳: 芸文)</td> <td>1,020,000 千円</td> <td>音文: 0 千円)</td> </tr> <tr> <td>・その他</td> <td>201,000 千円</td> <td>(内訳: 芸文)</td> <td>184,515 千円</td> <td>音文: 16,485 千円)</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>6,632,620 千円</td> <td>(内訳: 芸文)</td> <td>6,044,034 千円</td> <td>音文: 588,586 千円)</td> </tr> </table>	・指定管理料	3,831,023 千円	(内訳: 芸文)	3,258,922 千円	音文: 572,101 千円)	・文化事業収入	1,580,597 千円	(内訳: 芸文)	1,580,597 千円	音文: 0 千円)	・その他の事業収入	0 千円	(内訳: 芸文)	0 千円	音文: 0 千円)	・補助金等	1,020,000 千円	(内訳: 芸文)	1,020,000 千円	音文: 0 千円)	・その他	201,000 千円	(内訳: 芸文)	184,515 千円	音文: 16,485 千円)	合計	6,632,620 千円	(内訳: 芸文)	6,044,034 千円	音文: 588,586 千円)	<p>支出</p> <table border="1"> <tr> <td>・人件費</td> <td>1,533,208 千円</td> <td>(内訳: 芸文)</td> <td>1,355,327 千円</td> <td>音文: 177,881 千円)</td> </tr> <tr> <td>・文化事業費</td> <td>2,600,597 千円</td> <td>(内訳: 芸文)</td> <td>2,600,597 千円</td> <td>音文: 0 千円)</td> </tr> <tr> <td>・施設運営費</td> <td>879,045 千円</td> <td>(内訳: 芸文)</td> <td>743,360 千円</td> <td>音文: 135,685 千円)</td> </tr> <tr> <td>・施設管理費</td> <td>1,418,770 千円</td> <td>(内訳: 芸文)</td> <td>1,160,235 千円</td> <td>音文: 258,535 千円)</td> </tr> <tr> <td>・その他</td> <td>201,000 千円</td> <td>(内訳: 芸文)</td> <td>192,675 千円</td> <td>音文: 8,325 千円)</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>6,632,620 千円</td> <td>(内訳: 芸文)</td> <td>6,052,194 千円</td> <td>音文: 580,426 千円)</td> </tr> </table>	・人件費	1,533,208 千円	(内訳: 芸文)	1,355,327 千円	音文: 177,881 千円)	・文化事業費	2,600,597 千円	(内訳: 芸文)	2,600,597 千円	音文: 0 千円)	・施設運営費	879,045 千円	(内訳: 芸文)	743,360 千円	音文: 135,685 千円)	・施設管理費	1,418,770 千円	(内訳: 芸文)	1,160,235 千円	音文: 258,535 千円)	・その他	201,000 千円	(内訳: 芸文)	192,675 千円	音文: 8,325 千円)	合計	6,632,620 千円	(内訳: 芸文)	6,052,194 千円	音文: 580,426 千円)
・指定管理料	3,831,023 千円	(内訳: 芸文)	3,258,922 千円	音文: 572,101 千円)																																																										
・文化事業収入	1,580,597 千円	(内訳: 芸文)	1,580,597 千円	音文: 0 千円)																																																										
・その他の事業収入	0 千円	(内訳: 芸文)	0 千円	音文: 0 千円)																																																										
・補助金等	1,020,000 千円	(内訳: 芸文)	1,020,000 千円	音文: 0 千円)																																																										
・その他	201,000 千円	(内訳: 芸文)	184,515 千円	音文: 16,485 千円)																																																										
合計	6,632,620 千円	(内訳: 芸文)	6,044,034 千円	音文: 588,586 千円)																																																										
・人件費	1,533,208 千円	(内訳: 芸文)	1,355,327 千円	音文: 177,881 千円)																																																										
・文化事業費	2,600,597 千円	(内訳: 芸文)	2,600,597 千円	音文: 0 千円)																																																										
・施設運営費	879,045 千円	(内訳: 芸文)	743,360 千円	音文: 135,685 千円)																																																										
・施設管理費	1,418,770 千円	(内訳: 芸文)	1,160,235 千円	音文: 258,535 千円)																																																										
・その他	201,000 千円	(内訳: 芸文)	192,675 千円	音文: 8,325 千円)																																																										
合計	6,632,620 千円	(内訳: 芸文)	6,052,194 千円	音文: 580,426 千円)																																																										